

口腔衛生学講座 (Department of Preventive and Community Dentistry)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. 神原正樹, 上根昌子. なぜ日本人の口腔内は改善されたのか? これからのチャレンジは何か? ヘルスサイエンス・ヘルスケア 2013; 12(1): 57-64.
2. 神原正樹, 上根昌子, 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎. 歯科疾患実態調査からみた世代別一人平均年間喪失歯数. ヘルスサイエンス・ヘルスケア 2013; 12(2): 79-83.
3. 神光一郎, 川崎弘二, 土居貴士, 上根昌子, 神原正樹. 電動歯ブラシによるプラークコントロール効果について. 歯科医学 2013; 76(2): 101-109.
4. Doi T, Miyake T, Kawasaki K, Jin K, Uene M, Kambara M. Effect of chewing gum containing phosphoryl oligosaccharides of calcium and fluoride extracted from green tea extract fluoride on early caries lesions of occlusal surface in 1st permanent molars of 6-7-year-old children. 口腔衛生学会誌 2013; 63(5): 428-435. (日本口腔衛生学会論文奨励賞受賞)

2) 学会発表

1. Doi T, Miyake T, Kawasaki K, Jin K, Uene M, Kambara M. Effect of chewing-gum on early caries lesions in school children. 91st General Session & Exhibition of the IADR 2013. 3. 22 Seattle, Washington, USA.
2. Sitthisetpong T*, Phantumvanit P*, Doi T, Kambara M, Derouen T*. The association of ICDAS and QLF in primary teeth. 91st General Session & Exhibition of the IADR 2013. 3. 22 Seattle, Washington, USA. (科学研究費補助金 基盤研究 (C) 22592351)
3. 上根昌子, 三宅達郎, 金平裕久美^{*2}, 西島典幸^{*3}, 小林正憲, 生内信男, 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎. 過去15年にわたる3歳児う蝕罹患状態に対する社会経済的要因の影響の変化. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 15 松本市.
4. 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎, 福嶋克明, 上村参生^{*4}, 奥村 信, 高島隆太郎, 神原正樹. エナメル質の初期脱灰と再石灰化における S-PRG フィラーの影響. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 15 松本市.
5. 上根昌子, 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎, 木谷憲輔, 田中秀直, 三宅達郎, 神原正樹. 出生年, 性別にみた DMF 歯数の推移-歯科疾患実態調査10回のデータから-. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 15 松本市.

6. 土居貴士, 三宅達郎, 川崎弘二, 神光一郎, 上根昌子, 村田省三, 長澤成明*⁵, 伊津元博, 神原正樹. 第一大臼歯咬合面の初期う蝕活動性に及ぼすチューイングガム摂取の影響. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 16 松本市.
7. 土居貴士, 三宅達郎, 川崎弘二, 神光一郎, 上根昌子, 村田省三, 河村泰治, 神原正樹. 上顎中切歯唇側面と第一大臼歯咬合面に検出された初期う蝕の観察. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 16 松本市.
8. 神光一郎, 土居貴士, 川崎弘二, 畑山英明*⁶, 白石雅照, 西田侑平, 大橋晶子, 上根昌子, 神原正樹. 健康づくり実践高齢者の口腔に影響を及ぼすライフスタイルおよび全身状態に関する要因分析. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 16 松本市.
9. 神光一郎, 上根昌子, 井上富夫, 中川哲也, 土居貴士, 川崎弘二, 三宅達郎, 神原正樹. 口腔保健状況の地域格差に関する検討. 第62回日本口腔衛生学会・総会 2013. 5. 16 松本市.
10. 木谷憲輔, 川崎弘二, 神原正樹. 学童1年生時の口腔健康レベル診断と予測性. 第23回日本口腔内科学会・第26回日本口腔診断学会合同学術大会 2013. 9. 13 東京.
11. 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎, 上根昌子, 神原正樹. 12歳児のDMFTが1本の時代における小学生の歯科受診状況. 第24回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会 2013. 10. 6 岡山市.
12. 神光一郎, 川崎弘二, 土居貴士, 上根昌子, 神原正樹. 歯科保健条例および歯科口腔保健法の制定により何が変わったのか. 第24回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会 2013. 10. 6 岡山市.
13. 金平裕久美, 馬場俊輔, 神原正樹. 歯科疾患実態調査(54年間)における日本人の喪失歯の出生年別コホート分析. 日本口腔インプラント学会第33回近畿北陸支部学術大会 2013. 10. 19 神戸市.
14. 神光一郎, 神原正樹. 健康づくり実践高齢者の全身および口腔の健康状態と口腔健康観. 第72回日本公衆衛生学会総会 2013. 10. 25 津市.
15. Kambara M. Japanese Oral Health in Dental Caries. International Dental Conference on Caries Control Throughout Life in Asia 2013. 11. 21 Krabi, Thailand.

総説

1. 神原正樹. 震災時の歯科医師の働き. 日本保健医療行動科学会雑誌 2013; 28(1): 32-36.
2. 神原正樹, 川崎弘二. 国際交流だより“FDI Vision 2020”口腔保健の未来に向けてのロードマップ. 日本歯科医師会雑誌 2013; 66(1): 64-67.
3. 神原正樹, 上條英之*⁷. 座談会 歯科口腔保健法とこれからの歯科医療～人生80年の健康長寿を目指して～. 8020 2013; 12: 16-32.
4. 神原正樹. 口腔保健とNCDs. 8020 2013; 12: 92-94.
5. 神原正樹. 口の健康と口腔ケア. 難病と口腔ケア 2013: 41-43.

6. 神原正樹, 岩瀬鎮男^{*8}, 小椋正之^{*9}, 佐藤 保^{*10}, 栗原英見^{*11}. 10年後の歯科医療を考える. 日本歯科医師会雑誌 2013; 65(12): 19-27.
7. 神原正樹. 兵庫の医療 シリーズ 26 歯, 口の病気② 虫歯. 神戸新聞 (2013. 3. 26 夕刊) 2013; (41356): 6.
8. 上根昌子. 目指そう健口生活 62 歯間ブラシ. 神戸新聞 (2013. 3. 26 夕刊) 2013; (41373): 2.
9. 神原正樹. 国際交流だより 2013年 FDI 年央理事会報告. 日本歯科医師会雑誌 2013; 66(5): 60-66.
10. 神原正樹. シリーズ学会リーダーに聞く第 14 回一般社団法人二本口腔衛生学会 むし歯ゼロ時代の新しい歯科医療のあり方を提案. *Zoom up* 2013; 137: 16-17.
11. 神原正樹. 歯科口腔保健法に基づく「保健と医療のベストミックス」に関する政策提言と今後の優先順位の高い研究課題. 8020 推進財団研究報告書 2013: 1-26.

著書

1. 神原正樹. 編集. 三宅達郎, 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎, 上根昌子. 共著. *The ART OF ORAL HEALTH—口腔衛生学の基本技法—* 第 7 版. 東京: 学健書院 2013.
2. 神原正樹. 共著. *スタンダード衛生・公衆衛生*. 東京: 学建書院 2013: 103-126.
3. 神原正樹. 編集, 共著. 改訂 3 版 *臨床家のための社会歯科学*. 京都: 永末書店 2013: 239-248.

* Thammasat University

*2 口腔インプラント科

*3 西島歯科医院

*4 上村歯科医院

*5 長澤歯科医院

*6 大阪府健康医療部保健医療室

*7 厚生労働省医政局歯科保健課

*8 文部科学省高等教育局医学教育課

*9 厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室

*10 日本歯科医師会

*11 広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門歯周病態学研究室